

【別紙】

ロジックモデルシート(平成27年度実績評価)

施策コード	26	施策名	都市基盤の維持・強化	小施策	経営企画課
小施策コード	26-7	小施策名	雨水浸水対策の推進	主管課名	

事業名 事業概要等	活動	結果	目指す成果	小施策																		
<p>①雨水管整備事業(公共下水)</p> <p>【事業概要】 盛岡市における浸水防止を図るため、市街化区域及びその周辺地域の既存集落等の7.780haを対象に都市計画法及び下水道法に基づき、公共下水道(雨水)の整備を進める。 ・事業主体 盛岡市 ・全体計画区域 8,098.3ha ・事業計画区域 4,856.0ha</p> <p>【事業費】 357,816千円(うちH28へ繰越額209,935千円) 【事業担当課】 下水道整備課</p> <p>【実施内容】 ・雨水管渠を約1.5ha整備する。 ・雨水管渠の整備に伴う水道管等の移設補償を行う。 ・雨水管渠の整備を進めるために実施設計を行う。</p> <p>【進捗状況】 ・測量設計業務委託等(H27:5件, H28へ繰越:2件) ・雨水管渠工事(H27:8件227m, H28へ繰越:9件 504m) ・水道管移設補償等(H27:1件, H28へ繰越1件) ・工事負担金(H27:1件) ・土地取得費(H28へ繰越:3件)</p>	<p>浸水の恐れのある地区を対象に雨水排水施設を整備する</p>	<p>短時間で雨水を排除することができるようになる</p>	<p>雨水を排除し、浸水被害を軽減できる面積が拡大する</p>	<p>雨水浸水被害が軽減される</p> <p>市民の生命・財産の保護及び都市機能の確保が図られる</p> <p>【対象】 雨水排水施設, 市民</p> <p>【意図】 浸水被害を解消し、市民の生命・財産の保護及び都市機能の確保を図ることにより、安全な水環境が確保される。</p> <p>【成果指標・実績値・目標値】</p> <p>A 下水道雨水施設整備率(整備面積/雨水認可面積) (単位%)</p> <table border="1"> <tr> <td>H27</td> <td>H31</td> <td>H36</td> </tr> <tr> <td>60.9</td> <td>61.4</td> <td>62.8</td> </tr> </table> <p>B (単位)</p> <table border="1"> <tr> <td>H27</td> <td>H31</td> <td>H36</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>C (単位)</p> <table border="1"> <tr> <td>H27</td> <td>H31</td> <td>H36</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	H27	H31	H36	60.9	61.4	62.8	H27	H31	H36				H27	H31	H36			
H27	H31	H36																				
60.9	61.4	62.8																				
H27	H31	H36																				
H27	H31	H36																				
<p>②水路境界協議立会事業</p> <p>【事業概要】 隣接する土地所有者から申請を受け、水路用地との境界協議を行い水路と土地の境界を確定する。</p> <p>【事業費】 0千円 【事業担当課】 玉山総合事務所建設課 【実施内容】 現地立会・境界同意</p> <p>【進捗状況】 青線等水路 15件実施</p>	<p>法務局備付第14条地図を基に復元した境界を現地で協議・確認する</p>	<p>民有地等との水路境界が明確になる</p>	<p>水路の適正な維持管理ができる</p>																			
<p>③下水道施設等占用事務</p> <p>【事業概要】 下水道条例の規定に基づき、下水道敷地等の占用を希望する者から申請を受け、許可手続きを行うもの。</p> <p>【事業費】 179千円 【事業担当課】 下水道施設管理課 【実施内容】 ・申請を受け、許可手続きを行う。 ・占用料を賦課する。</p> <p>【進捗状況】 申請があった施設等の専用について、関係法令・条例に基づき適正に審査・執行した。</p>	<p>占用許可の手続きを行う</p>	<p>関係法令・条例に基づいた適切な占用が行われる</p>	<p>不法占用が防止される</p> <p>排水施設が良好な状態に保たれる</p>																			
	<p>占用料を賦課する</p>	<p>申請者が占用料を納付する</p>	<p>利用者間の公平性が保たれる</p> <p>下水道事業の財源として活用できる</p> <p>利用者間の公平性が保たれる</p> <p>下水道事業の財源が確保される</p> <p>下水道事業の安定的な運営につながる</p>																			